



事業番号	01 01 03	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課
		実施期間	S31 ~	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・二度と事故を起こさないという決意のもと、更なる安全対策に努め、消防防災ヘリコプターを運用し、傷病者の救急搬送、事故や遭難者の救助、林野火災における空中からの消火活動、災害時の救助活動を行い、災害応急活動や広域の消防活動を通じて、県民の生命や財産を災害から守る。 ・消防の職務、知識を認識させるため、到達目標を設定し、その実現に向けて教育を行うとともに、消防に関する技術の習熟と体力練成を図り、地域住民の期待に応え、確実に心のかよった消防活動ができる消防人を養成する。	
	【これまでの取組】 ・山岳・山間過疎地を多く抱えているため、救急・救助の需要が多く、また、林野火災への対応等のためヘリコプターを活用した消防防災活動は欠くことができない。 ・消防防災ヘリコプター事故を受けて設置された消防防災航空体制のあり方検討会の議論を踏まえ、消防防災航空体制の再構築に向けて安全対策に取り組むとともに、新たに導入した機体により安全を最優先にしながら消防防災活動の再開を目指す。 ・複雑多様化、大規模化する災害等に対応し、地域住民の安全安心を確保するため、常に消防学校における教育訓練を見直し、県内の消防力の向上を図る必要がある。 ・消防本部等から派遣教官、講師を招聘し、実践的・専門的な研修を実施し、さらに充実させる必要がある。	
令和2年度点検結果 ・ 現状分析	課 題 ・消防防災ヘリコプターの安全運航体制の確立 ・大規模災害等に対する教育訓練の検討	今後の方向性 ・操縦士及び整備士を確保及び養成しながら、消防防災ヘリコプターの安全運航に取り組む ・更なる教育内容の充実と技術の向上を図り、消防の教育訓練機関としての役割を引き続き担っていく

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓ 消防防災航空体制の再構築に向けた取り組みの推進 ・新たに導入した機体(ベル412EPI)による消防防災活動の実施 ・操縦士及び整備士の確保と養成 ・毎月1回、隊員への安全教育や事故防止対策などのための安全運航会議の開催 ・外部有識者による安全運航の実施状況を評価するための第三者評価の実施	
	✓ 県内の消防力を向上させるための教育訓練の実施 地域住民の安全安心を確保するため、消防職員及び消防団員などに対し、消防学校等において教育訓練を実施	 オフロードバイク講習

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業コスト	区分(単位:千円)		
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値		前年度繰越	R1年度	R2年度
1	消防防災ヘリコプターの無事故運航(事故件数)	0件	0件	→	0件	→	0	0	要求 395,637 予算案 322,580
2	消防学校受講者数	1,379人	1,174人	↓	600人	↓			
3									
4									
5									
成果指標設定理由 ・二度と事故を起こさないという決意のもとに、更なる安全対策に取り組む、新機体導入後も引き続き安全な運航を行うため ・消防の教育訓練は県の責務であり、県内の消防力及び防災力の向上のために消防学校における教育訓練を計画どおりに実施するため						予算額 合計(A) 586,559 3,226,777 うち一般財源 485,298 534,783 決算額(B) 536,831 職員数(人) 16.0 19.0 21.0			

予算要求からの主な変更点	・事業の優先度を考慮し、消防防災航空センター運営事業の訓練内容等を見直したことによる減額
--------------	--

事業番号 01 01 03 事業改善シート（令和3年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	危機管理部現地機関運営事業	部局	危機管理部	課・室	消防課
-----	---------------	----	-------	-----	-----

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	消防防災航空センター運営事業	419,765 千円	3,059,216 千円	要求 330,366 予算案 257,309 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	消防防災航空センターの管理・運営	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・新機体による消防防災活動の実施 ・操縦士・整備士の確保及び養成 ・隊員の安全確保対策（安全運航会議及び第三者評価の実施） 	

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
2	消防学校運営事業	166,794 千円	167,561 千円	要求 65,271 予算案 65,271 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	消防学校の管理・運営	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・消防学校での消防職員及び消防団員等に対する教育訓練 	